

第23回 岡山県バスケットボール協会 U12部会

ミクロ大会【実施要項】

1 ねらい

- (1) 試合になかなか出られない2年生以下のミニバスケットボール部員がゲームに参加することで、ますますバスケットボールを好きになり、夢中になって取り組めるようにする。
- (2) 保護者がバスケットボールのおもしろさを理解できるようにする。親にも子どもにも、バスケットボールを思い切り楽しんでもらえる1日にする。

2 日 時 2026年9月27日(日) 10月 4日(日)

3 会 場 (フレッシュ大会と同一会場)

4 大会の運営の仕方

- ① 会場にいる1・2年生を男女、チームにこだわらず数チームに分ける。(同一チームで出たいという希望があれば認める。)
- ② 会場にいるみんなで観戦、応援をし、ミクロ大会終了後、昼食時間とする。
- ③ コーチ、審判は、参加チームのコーチ、審判員が担当する。
- ④ 会場ごとにゼッケンを準備する。
- ⑤ どちらか1日に参加をする。学校行事により、参加日に希望がある場合は、参加申込時に参加可能な日を明記すること。

⑥保護者の責任と同意の上で、ミクロ大会に未就学児の参加を可能とする。

5 配慮するルール

- ① 時間は流しの5分、タイムは止めない。人数によってクォーターの数を決定する。
- ② トラベリングは10歩程度とする(かなりおおざっぱな判定でよい)。
- ③ ダブルドリブルは取り上げない。
- ④ 3秒オーバーは取り上げない。
- ⑤ 5秒オーバーは取り上げない。
- ⑥ ファウルは本来のルールに沿って取り上げ、危険なふれあいには十分注意する。
- ⑦ チームファウル、個人ファウルはカウントしない。ファウルを取り上げても、オフィシャルに明示しなくてよい。退場もない。ただし、シュート体勢へのファウルはフリースロー(2スロー)とする。フリースロー(2スロー)が済んだら相手ボールのスローインでプレーをスタートする。
- ⑧ フリースローはどこからしてもよい。(ゴール下でもよい。)
- ⑨ アウトオブバウンズは、本来のルール通りとする。スローインのバイオレーションは、違反を犯す前に注意し、違反があった場合はやり直しさせる。
- ⑩ ヘルドボールは、ルールどおりに適用する。

6 申込み 指定された書式にしたがって、**8月10日(月)**までに申し込むこと。

【申込先】平田 プログラム委員長 (ombbbsanka@yahoo.co.jp)

7 参加料 不要

8 その他

- ① 使用ボールは5号球とする。
- ② 参加する人数の把握をするため、参加人数を事前に報告する。
(フレッシュ大会と兼ねて参加してもよい。)